

INFORMATION

現在も、平成28年度の新規参加施設募集を引き続き行っておりますので、連携施設等、訪問依頼がございましたら、是非事務局までご一報ください。

- 10/24** アルパイン川崎様… 川崎町内の稼働状況を報告しました。加入先の操作説明会(顔合わせ会)を実施して欲しいとのことでした。
- 10/20** 登米市医師会 …… MMWIN通信を毎月、全会員(施設)へ配布して頂けるよう、お願いいたしました。
- 10/18** 国民健康保険川崎病院様 …… 操作説明を行いました。医局会説明会を実施する予定で進め、その後は、川崎町事業所研修会を実施する予定です。
- 10/18** 公立刈田総合病院様 …… 今後の進め方についてご相談しました。まずは、透析室職員登録を進め、医局会説明会を実施する予定です。その他は、パンフレットの配布等を進めていくことになりました。
- 10/11** 宏人会中央クリニック様 … JCHO 仙台病院様からの透析情報をみて頂きました。今後の窓口担当となる方を決めて頂きました。
- 10/11** ウエスト薬局様 … システム導入後、初めてとなる紐付け操作を2名分実施しました。今後は、操作説明を実施する予定です。
- 10/6** 宏人会長町クリニック様 … 大学病院からの紐付け依頼で、透析技士の方と面談を行いました。各宏人会クリニックの透析情報システムの情報を教えて頂きました。
- 10/6** ユキクリニック様 … 職員登録の件で訪問しました。院長先生の書類と写真を頂き、今後は更に職員の方の登録を予定しています。
- 10/4** 泌尿器泉中央病院様 …… 構築時操作説明及び運用支援を行いました。本格運用は遠隔読影が稼働してからになるとのことでした。紐づけ操作も行いました。
- 9/28** 松尾けんこうクリニック様 …… パスワードの変更のメッセージに関して問い合わせを頂きました。2例目の紐付けを実施しているところで、再度、ポイントを説明させて頂きました。



MMWIN

発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

〒980-8633 仙台市青葉区大手町1-5 宮城県医師会館6階 URL: <http://mmwin.or.jp>
サポートセンター TEL: 022-399-6880 サポートセンター E-mail: support@mmwin.or.jp
事務局 TEL: 022-395-6312 FAX: 022-395-6313 E-mail: office@mmwin.or.jp

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。

©2016 MMWIN



60歳・男性
2型糖尿病で
通院中



持続タンパク尿があり、腎機能低下が疑われた。このため、基幹病院の腎臓内科に紹介した。腎臓内科での検査状況などをチェックすることができた。また、その後の受診状況についても、確認することができ、眼科へ紹介されたことも確認できた。

60歳・女性
基幹病院から
紹介



76歳・男性
糖尿病で
通院中



熱発が続き、胸部CTを撮影、肺炎と診断。全身状態の低下があり、基幹病院に紹介した。基幹病院からの紹介状での返事では、SLE血管炎とのことだった。はじめて聞く病名であった。当院では診断不能だった。また、どのような検査を組み合わせで診断したのか？どのような処方や注射を使用したのかなど、MMWINを通じて知ることができた。疾患についても調べ、新しい知見を得ることができた。

看護師による
内視鏡検査前の
抗凝固剤確認



(協力) やもと内科クリニック 院長 佐藤和生先生

実例紹介

MMWINの情報連携が役立つ実例をご紹介します

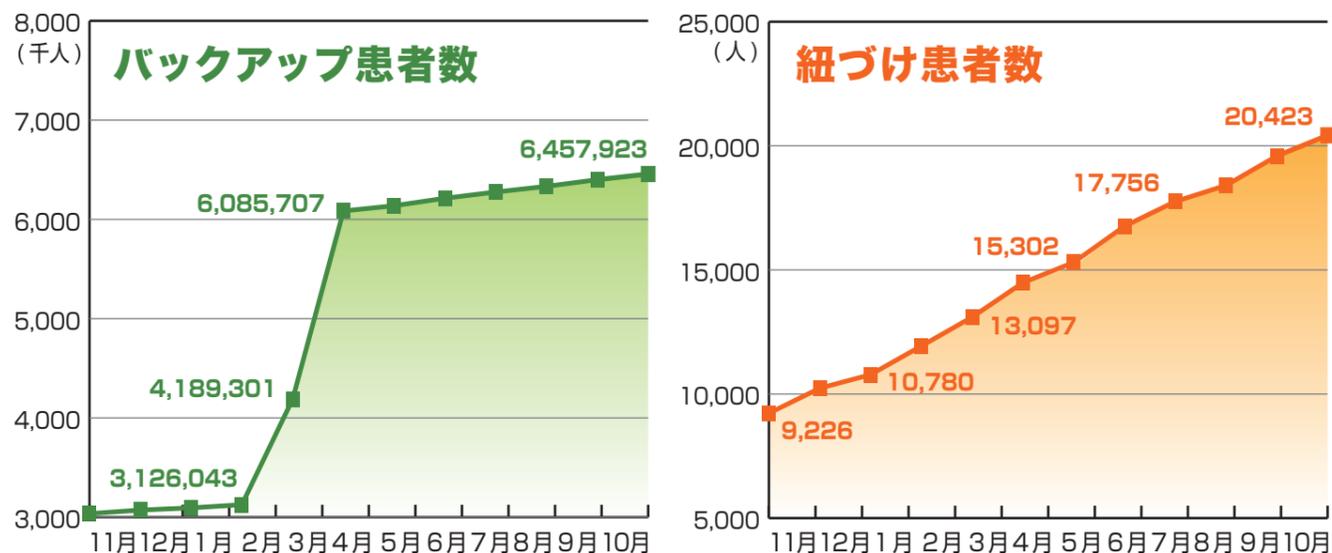
基幹病院に肺炎発作のため受診、入院となった。発作が落ち着き、慢性肺炎と診断された。状態が安定したものの、膵性糖尿病を発症。状態が安定していることから当院に紹介となった。
血糖コントロール、脂質コントロール、血圧コントロールは安定し、経過は良好だった。定期のスクリーニングで心電図と胸部X-Pを撮影したところ胸部陰影が描出された。胸部CTを撮影。右上肺野に空洞形成を持つ腫瘤あり。咳・痰などの、感冒様症状は認められず喀痰検査ができなかった。陰影について診断がつけられなかったため、基幹病院の呼吸器内科に紹介した。紹介後、気管支鏡検査を施行された。気管支洗浄液から結核菌は検出されなかったものの、PCRで結核菌の遺伝子を検出され、肺結核と診断された。診断根拠となった検査や入院期間などをMMWINの地域連携で確認することができた。

内視鏡検査で観察だけの場合は、抗凝固剤などが投与されていても問題はない。しかし、生検を施行すると、出血の危険を考え、ガイドラインに沿った抗凝固剤などの中止が必要となる。

自院の投薬状況に関しては確認が可能だが、他院での投薬状況についてはお薬手帳での確認となる。しかし、お薬手帳を忘れてくる患者さんも多い。このような場合、あらかじめ来院してもらい、お薬手帳を見せてもらうことになる。しかし、MMWINに加入している患者についてはMMWINのビューアーを用いて投薬内容を確認することができる。とくに、投与薬剤の情報については病院や診療所からの「処方情報」だけでなく、調剤薬局での「調剤情報」からも確認できる。つまり、他の診療所からのデータだけでなく、加入薬局からのデータによっても、確認することが可能となる。投薬された診療所、医師についても確認が可能となり、投薬している医師に、中止が可能かどうかの確認も可能となる。

データ推移

紐づけ患者数が、延べ数で20,423名(10/21付)となり、2万人を超えました。今後も、患者加入促進活動の展開を予定しております。参加施設の皆さまにも、引き続きのご協力をお願いいたします。



よくあるご質問

Q 改姓しました。(運用について)

A 新しいICカードを発行いたします。

利用変更申込書にご記入の上、ICカードと一緒にご返送ください。資格証明書の写しは、改姓の手続き終了後に郵送ください。カードがお手元に届くまではID・パスワードでログインしてご利用ください。

Q 資格は複数登録可能でしょうか。(職員登録について)

A 複数登録は望ましくありませんので、1つでお願いいたします。

ログイン時に資格を選択できる仕組みがないため、複数の資格を登録されている場合は、システムが自動的にどれか一つの資格を選択してしまいます。そのため、操作に制限が起きる可能性があります。

Q ログインの際、自分の所属する施設を選択する画面が出てきません。(操作について)

A 1施設のみに登録してある場合は、選択する画面は現れません。

複数施設に登録されている場合は、どちらの施設にログインするか選択する画面が現れます。

メディコムフェア2016 医療経営セミナー&医療IT展示会に参加しました

10/22(土)、AER(アエル)21階 TKPガーデンシティ仙台 ホールA・カンファレンスルームAにて行われた『メディコムフェア2016 医療経営セミナー&医療IT展示会』に参加しました。ブースを設置し、テストデータでデモ等を行いました。システムをご覧いただいた新規開業クリニックより、MMWIN参加についての前向きなご意見も伺えました。

熊本県厚生常任委員会の方々が視察にいらっしゃいました

10/12(水)に、熊本県厚生常任委員会の方々が視察にいらっしゃいました。東北大学病院とやもと内科クリニックにご協力頂き、MMWINの概要説明や、遠隔カンファレンスシステムのデモ、質疑応答などを行いました。



第3回 気仙沼地区 MMWIN ユーザーズミーティングを開催しました

10/5(水)、気仙沼医師会館にて「第3回気仙沼地区MMWINユーザーズミーティング」を行いました。8月に行われた仙台地区ユーザーズMTG(兼スマイルネット)ご報告や、JCHO 仙台病院様の活動をご紹介しました。その他、電子的情報連携に対する診療報酬の制度紹介、ID紐づけの効率化についてや、気仙沼で運用中の医療介護連携の連絡票をMMWINシステムの中で活用する件などを中心に進めました。アンケートも実施いたしましたが、患者登録の簡素化についてご意見を頂きました。この度はご参加ありがとうございました。他の地域でも、ユーザーズミーティングの開催を考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



MMWIN 通信 送付先メールアドレスご登録のお願い

前号でもお知らせさせて頂きましたが、今後、MMWIN 通信を郵送の他に、各施設の MMWIN 使用者に直接メールで送付したいと考えております。つきましては、貴施設の MMWIN 端末使用者の方のメールアドレスを何件でも構いませんので、可能な範囲でお知らせください。施設名をご記入の上、返信先は『koho@mmwin.or.jp』までお願い致します。既にご連絡くださった施設様のアドレスは登録しておりますので、前号より登録して頂いたアドレス宛てに、直接配信を開始しております。ご登録、誠にありがとうございました。

合わせて、ホームページにて、MMWIN 通信のバックナンバーを公開しております。是非、ご覧ください。

